



2008年結果	評価	2009年目標
● 環境配慮商品やエコストアなどを環境実施計画に導入	○	● 環境実施計画の具体的な策定と実施への取り組み開始
● エネルギー、廃棄物排出状況、レジ袋削減、排水水質管理、リサイクルなどの管理システム構築	○	● 環境負荷低減のために運用管理マニュアルによる教育、業務監査を実施
● モール型大型店舗の設備に省エネ機器を導入し、効果を測定している	○	● 省エネ機器の効果を確認し、新規開店店舗、既存店舗への導入を検討する
● 経済産業省の試行事業に参加し、2品目でカーボンフットプリント算出を実施	○	● 環境配慮型PB 商品eco:lonの開発、販売を拡大し、低炭素型ライフスタイルをお客様と一緒に推進する
● エコプロダクツ2008に出展する	○	● CO ₂ を原単位で1%削減する
● CO ₂ を原単位で1%削減する	×	● 全店での展開を図る
● カイゼンの強化店舗で実施	△	● 使用エネルギーを1%削減する
● 電気使用量 926,588kwh (102.9%)	×	● 物流の合理化による環境負荷低減を図る
● ガス使用量 16,229km ³ (104.7%)	×	● ダンボール3%削減
● 石油使用量 14,913ℓ (80.2%)	×	● 容器包装の規格、素材の見直しを図る
● ユーストアとの合併により店舗数が増加したため、走行距離が増加	×	● 包装資材使用削減 2%
● 削減のためのシステム検討	×	● 関東関西地区での実施拡大を図る
● バイオマスプラスチック製容器の店頭回収、再生製品を作製した	○	● レジ袋辞退率 60%
● レジ袋 ユニー:1,399t、ユーストア:452t、全体1,851t	×	● 廃棄物排出総量 5%削減
● 包装紙 ユニー:203t、ユーストア:15t、全体218t	×	● 石川県、三重県、山梨県でリサイクルループを確立
● 紙袋 ユニー:290t、ユーストア:25t、全体315t	×	● リサイクルループの範囲拡大を行政と協議して推進する
● 222店舗中111店舗で実施 (50%)	○	● リサイクル率 40%
● レジ袋配布店舗 32.7%	○	● 発生抑制 7%
● 有料化店舗 88.0%	○	● 再生利用等実施率 47%
● 廃棄物総排出量 2.5%削減	×	● リサイクルボックスの回収実績3%向上
● 廃棄物処理場、リサイクル現場を確認	×	● リサイクル実績向上 3%
● 愛知県でD.I.Dの再生利用事業計画認定	○	● リサイクル製品生産拡大
● 愛知県ヒラテ産業のリサイクルループ、安城市店舗も参加	○	● リサイクル製品(再生レジ袋)の使用拡大
● リサイクル率 35.3%	△	● リサイクル活動などのDVD作成
● 発生抑制 5.7%	△	● 売り場での環境配慮商品の情報開示
● 再生利用等実施率 41.0%	△	● 店舗での情報開示推進
● 牛乳パック 442,797kg (104.1%)	○	● COP10関連事業に参加
● トレイ 213,897kg (106.8%)	○	● 全店でのクリーンキャンペーン実施
● アルミ缶 377,323kg (105.9%)	○	● 従業員および関係する人々への環境教育実施
● ペットボトル 1,047,943kg (109.0%)	○	● 子供環境学習50回、農業体験10回
● リサイクルボックス回収実績 7%向上	○	● 各地域環境展、シンポジウム等への参加
● 店頭回収100店舗、作業場回収全店	△	● 環境関連事業者連絡会セミナー開催
● リサイクル製品(定規)作成	△	● 全店舗での排水水質監視を実施
● 店頭回収20店舗で実施	○	● 低濃度PCBの適正管理実施
● リサイクルレジ袋作成	○	
● 2010年版発行を準備	△	
● ecolonなどの情報を掲載	△	
● 環境掲示板の設置を標準化	△	
● COP10 1年前クリーンキャンペーンに参加	○	
● ブラックイルミネーションに参加	○	
● 新規開店店舗オープン前教育の実施	○	
● 子供環境学習24店舗、農業体験7店舗	○	
● メッセなごや、環境省3R推進全国大会参加など	○	
● 講演会、見学会実施	○	
● 水質検査の実施と排水管理マニュアルの徹底	○	
● 適正管理の実施	○	